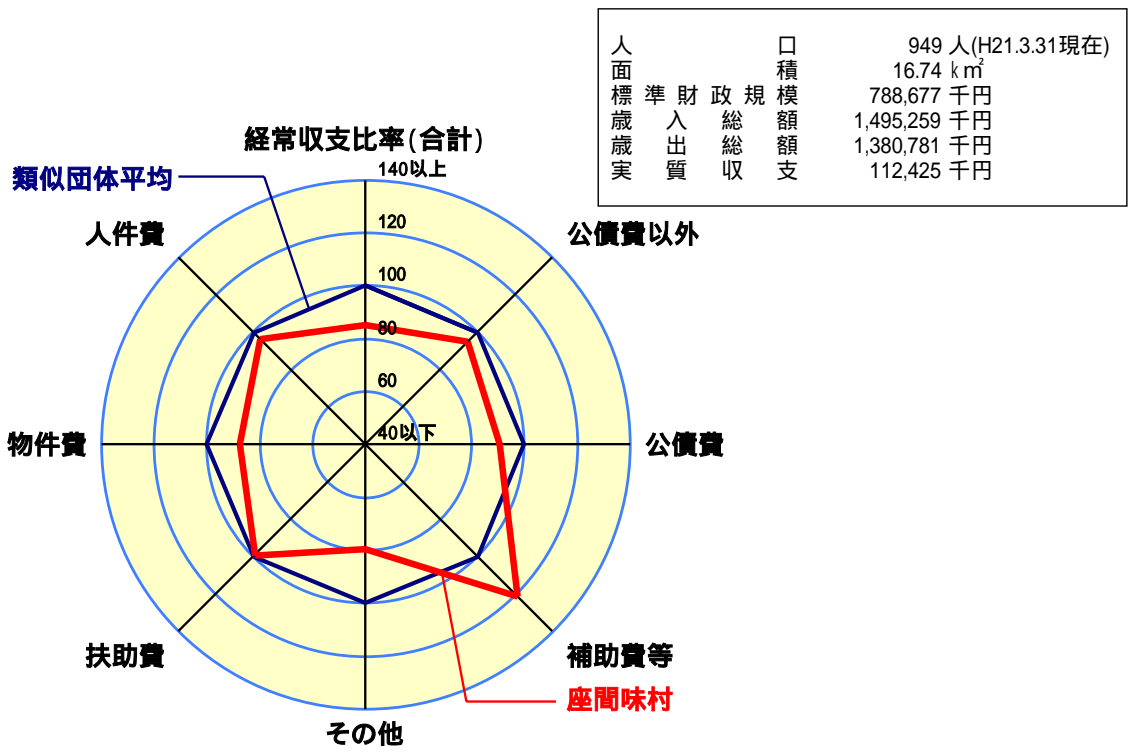
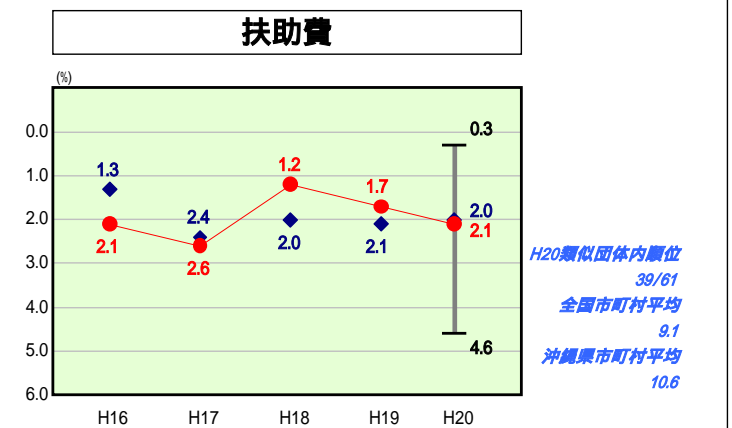
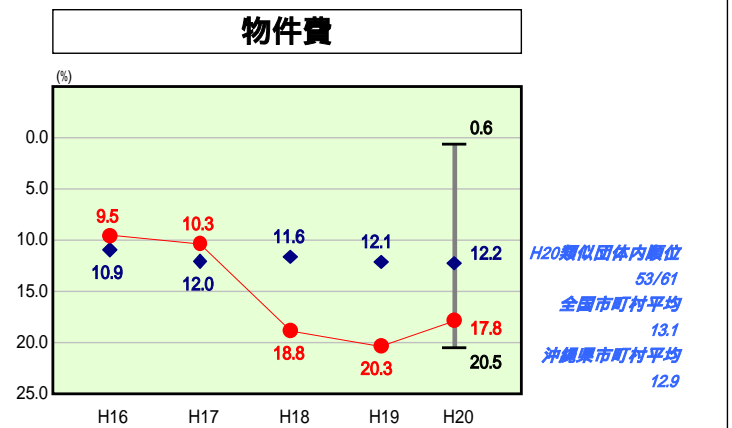
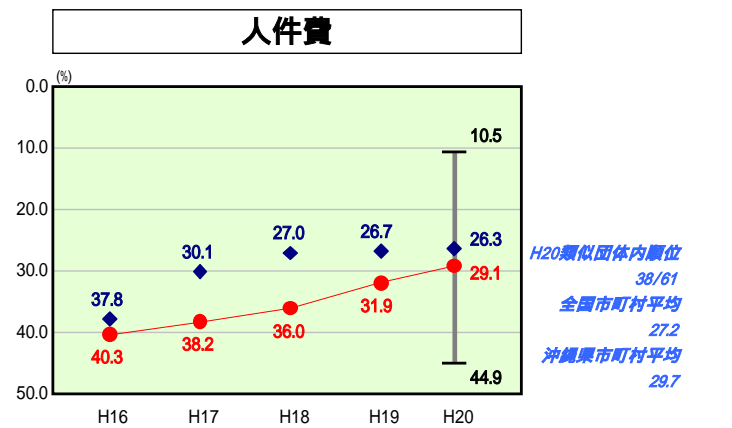
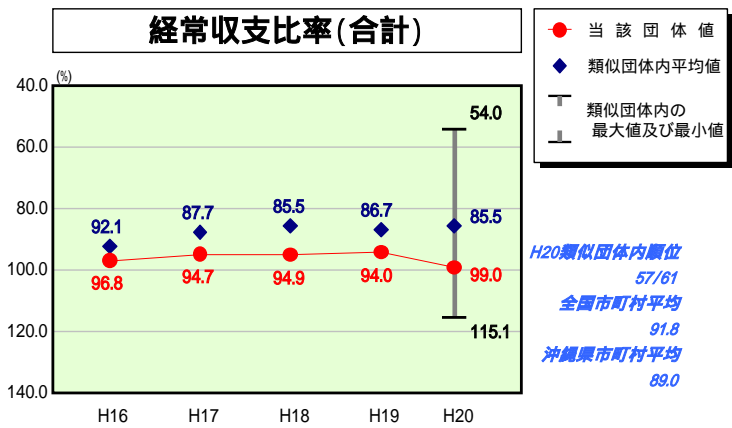


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

沖縄県 座間味村

経常収支比率の分析



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費: 人件費に関しては類似団体と比較して高い状況にあるが、これまで退職者不補充や特別職給与の削減などにより多少改善されてきた。今後も引き続き給与の適正化に努める。

物件費: 物件費に係る経常収支比率が類似団体と比べ高くなっているのは、本村は地理的要因により、1村3島からなる行政区を有しており、各島毎に幼稚園・小中学校・公民館・総合センター及びゴミ処理施設をそれぞれ整備し維持管理を行っており、その施設数が多いことにより他類似団体より物件費を上昇させている要因である。今後も財政健全化計画書に基づき歳出の削減・抑制に努める。

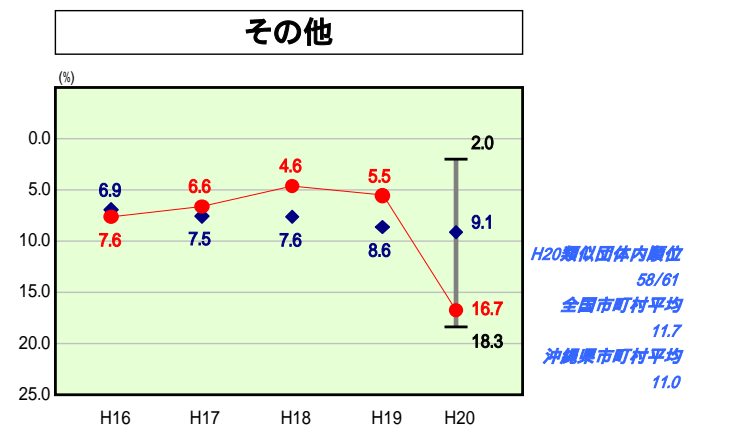
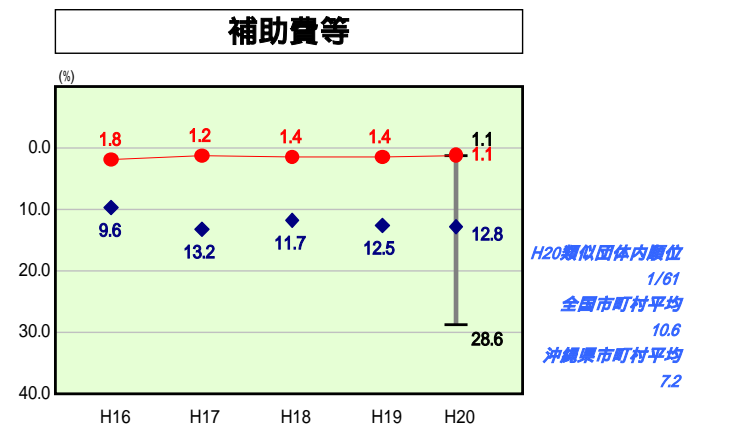
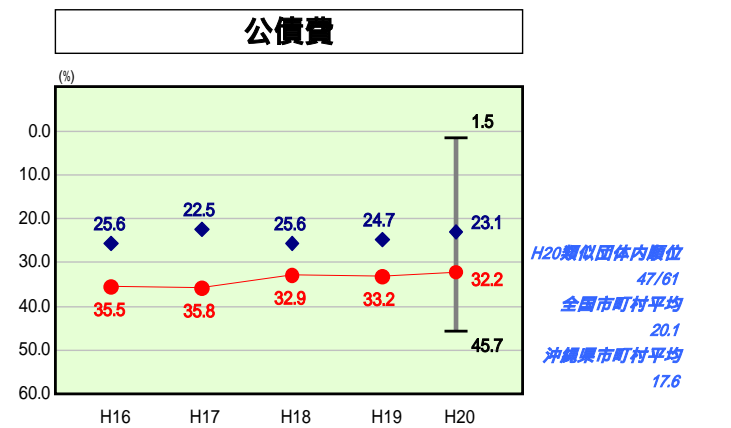
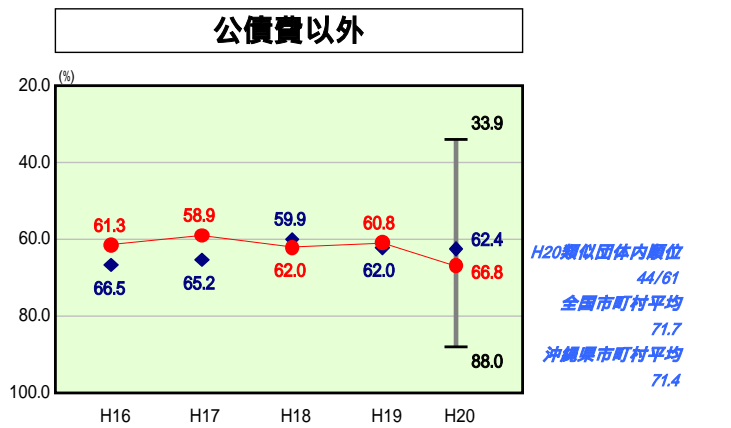
扶助費: 類似団体とほぼ同等であるが、近年ゆるやかに上昇している要因として、社会福祉費に対する医療費や給付費の増加によるものである。高齢者が多い本村において、高齢者の健康づくりは非常に重要なことから、引き続き、健康づくり事業メニューを実施し、その対策を図り、上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。

補助費: 類似団体を下回っている。これまで各団体への補助金の歳出削減を行った結果、経常経費の削減につながったものである。引き続き補助金の抑制に努める。

公債費: 類似団体と比較すると高い状況にある。これは本村が3つの有人島で構成されていることから、各島ごとに上下水道施設の整備を行う必要があること、平成7年度以降大規模な事業が数年間継続したことにより、地方債残高が増加した影響が大きい。座間味村公債費負担適正化計画及び平成21年度に策定した財政健全化計画書に基づき、事業の優先度を明確にするなど、地方債の新規発行を抑制し、併せて繰上償還を行い財政の健全化に努める。

その他: その他に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っているのは、繰出金の増加が主に要因である。直営で行っている交通事業(船舶)において昨年からの燃料高騰により黒字経営が赤字経営へ転落したことにより繰出金が必要なり、また、湧水が続いた本村では水道料金収入が低迷し、これに併せ下水道使用料金も落ち込み、その為それぞれの会計において繰出金が増加した。今後、各会計において独立採算の原則に基づき、経営健全化を図り、歳出削減・抑制に努める。

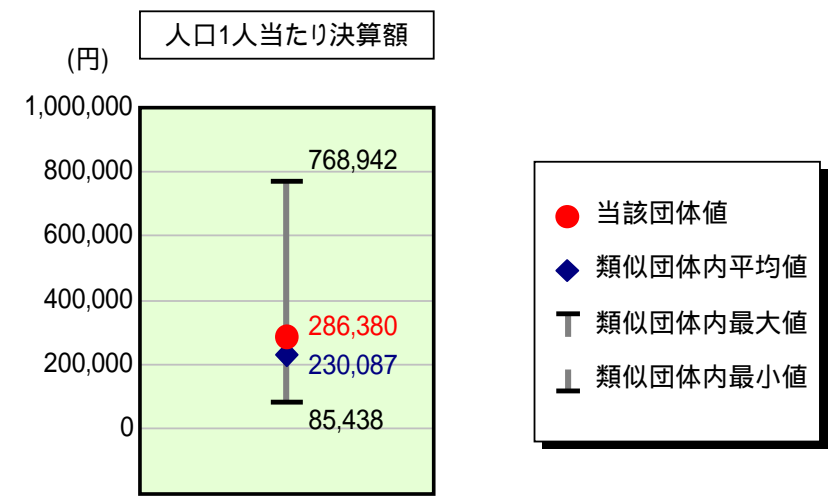
普通建設事業費: 平成15年度のピーク時から比べると相当額の落ち込みがあり、財政状況等を考慮し、補助事業の休止(道路整備)や事業の優先度を明確にしたことが要因である。今後も引き続き、各種計画の基づき普通建設事業の適正な発注を行う。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

沖縄県 座間味村

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



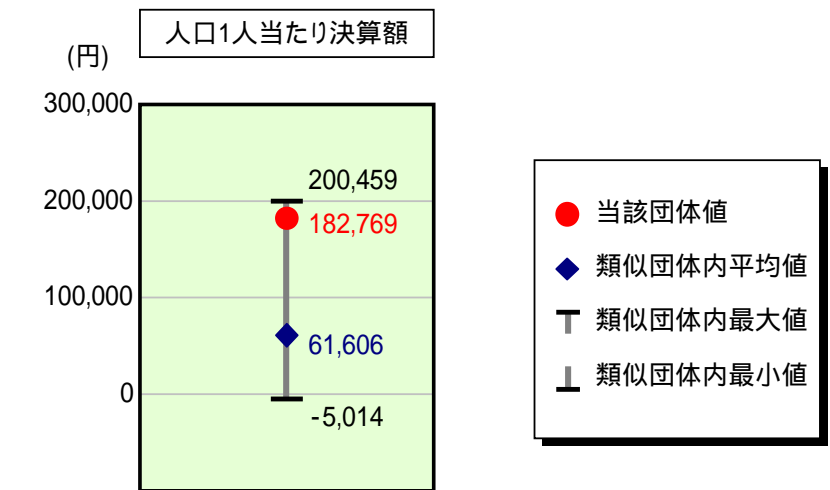
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	247,700	261,012	194,186	34.4
賃金(物件費)	39,085	41,185	16,791	145.3
一部事務組合負担金(補助費等)	2,397	2,526	22,223	88.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,439	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	2,205	2,323	7,890	70.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	-	-	5,041	-
退職金	19,612	20,666	18,484	11.8
合計	271,775	286,380	230,087	24.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	30.56	22.50	8.06
ラスパイレス指数	79.3	90.9	11.6

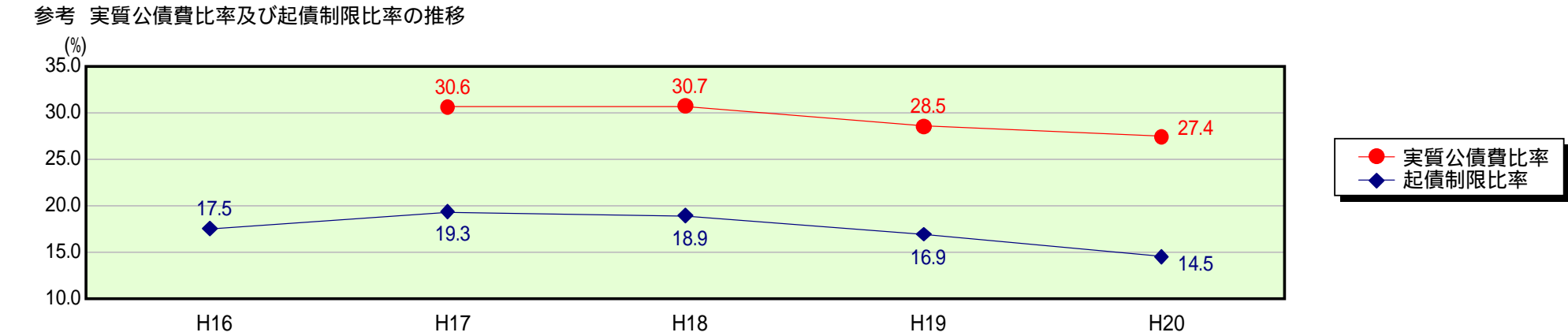
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	252,427	265,993	155,638	70.9
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	57	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	105,760	111,444	27,090	311.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	80	84	10,877	99.2
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	2,231	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	1,844	1,943	79	2,359.5
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	186,663	196,694	134,366	46.4
合計	173,448	182,769	61,606	196.7

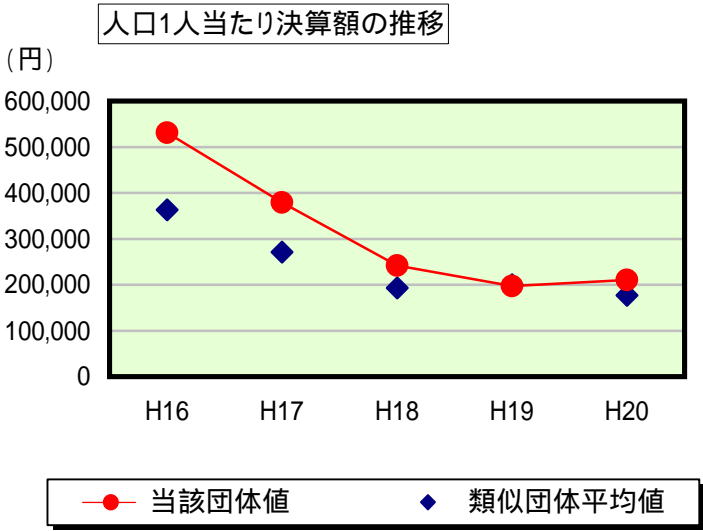
平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

沖縄県 座間味村

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口 1 人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H16	554,664	530,779	59.4	362,974	5.2	64.6
うち単独分	153,655	147,038	22.3	166,805	5.7	28.0
H17	395,049	379,126	28.6	271,267	25.3	3.3
うち単独分	201,073	192,968	31.2	121,313	27.3	58.5
H18	251,209	241,780	36.2	193,373	28.7	7.5
うち単独分	14,854	14,296	92.6	111,830	7.8	84.8
H19	200,860	197,502	18.3	199,737	3.3	21.6
うち単独分	10,557	10,381	27.4	128,289	14.7	42.1
H20	199,702	210,434	6.5	177,060	11.4	17.9
うち単独分	2,451	2,583	75.1	100,790	21.4	53.7
過去 5 年間平均	320,297	311,924	27.2	240,882	11.4	15.8
うち単独分	76,518	73,453	28.3	125,805	9.5	18.8